

# 建設発生土の官民有効利用 マッチングシステム

## ●建設発生土の官民有効利用マッチングシステムとは●

これまでの、建設発生土の有効利用について、公共工事等間での工事間利用を推進してきましたが、『建設発生土の官民有効利用マッチングシステム』により、

公共工事、民間工事を問わず、《建設発生土を搬出する工事（搬出工事）》と《土砂を利用する工事（搬入工事）》間で土砂に関する情報交換を行い、『建設発生土の工事間利用』を推進します。

### 全体概要

#### これまでの工事間利用〔公共工事間での工事間利用〕

##### 搬出工事【公共工事】



土を出したい！

##### 工事間利用



##### 搬入工事【公共工事】



土が欲しい！

建設発生土情報交換システム等による情報交換

#### これからの工事間利用〔民間工事も含めた工事間利用〕

##### 搬出工事【民間工事】



土を出したい！



土が欲しい！

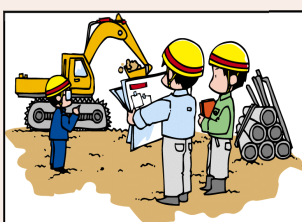
##### 搬入工事【公共工事】



##### 工事間利用

官民マッチングシステムホームページによる情報交換

##### 搬入工事【民間工事】



土が欲しい！



土を出したい！

##### 搬出工事【公共工事】



# 建設発生土の官民有効利用マッチングを行っています

公共工事、民間工事を問わず、土量情報を交換する、【建設発生土の官民有効利用マッチング】を実施しています。

## マッチングフロー



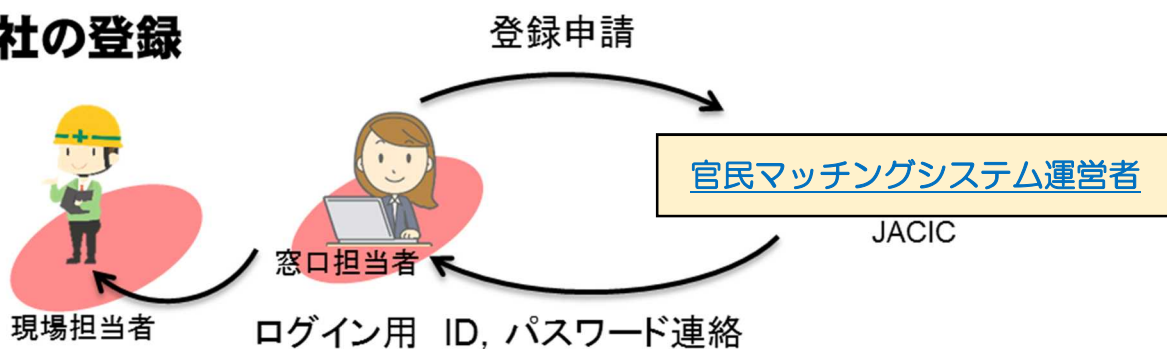
●次ページに、民間工事における連絡調整パターンを分類して記述していますので、参考としてください。

※専用のホームページを介して、土量情報の交換を行う仕組みを運用しています。

※より多くの土量情報が登録されると、工事間利用の機会も上がってきますので、積極的な活用をお願いします。

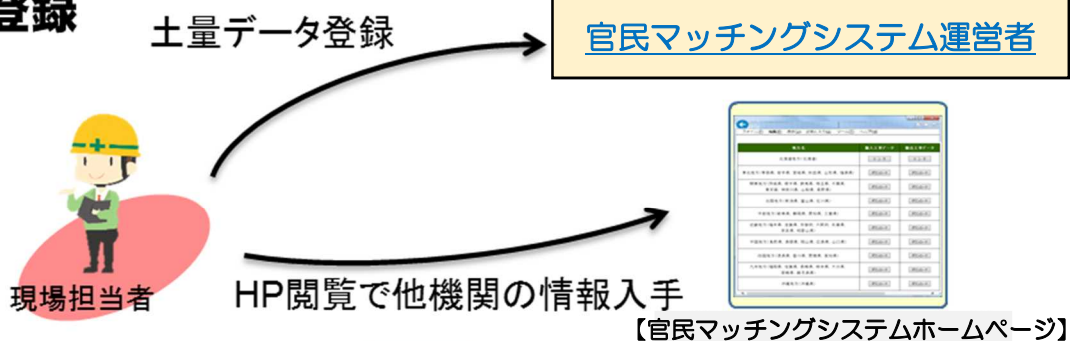
# マッチングフロー（現場担当者が連絡調整を行うパターン）

## ① 会社の登録



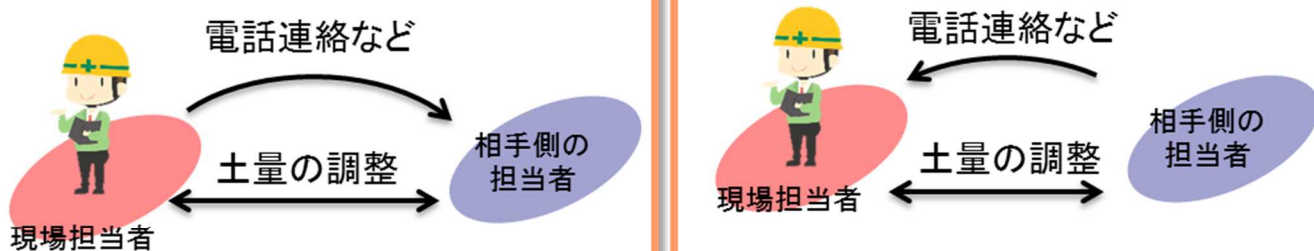
官民マッチングシステムへの登録が完了すると・・・

## ② 土量の登録



ホームページで欲しい土量情報が見つかったら・・・

## ③ 土の調整



土量の調整が完了！

## ④ 土のやりとり



## ●平成 30 年 6 月末時点の登録情報量

平成 30 年 6 月末時点の登録土量は、次のとおりで、搬出工事が約 2,240 万 m<sup>3</sup>、搬入工事が約 1,580 万 m<sup>3</sup> となっています。

	公共工事		民間工事	
	搬出工事 (m <sup>3</sup> )	搬入工事 (m <sup>3</sup> )	搬出工事 (m <sup>3</sup> )	搬入工事 (m <sup>3</sup> )
北海道 <sup>注1</sup>	0	0	0	0
東北	2,761,587	1,226,800	150,861	608
関東	7,359,385	3,829,802	273,883	328,427
北陸	416,835	564,545	0	167,704
中部	2,386,431	1,548,893	90,000	138,800
近畿	6,330,855	5,114,131	24,000	14,500
中国	328,928	38,483	0	15,000
四国	1,052,890	945,115	0	1,000
九州	1,208,639	1,927,500	0	0
沖縄	1,200	0	17,000	0
全国計	21,846,750	15,195,269	555,744	666,039

注：北海道は、独自の土量情報交換システムを活用しているため、本官民マッチングシステムへの土量情報の登録はない。（専用ホームページで情報交換を実施）

## ●試行マッチングにおいて実現事例も出ています。

- ・平成 27 年 9 月には、公共工事と民間工事との間で工事間利用が実現しました。
- ・マッチングが実現した工事の関係者によると、次のようなメリットがあったとのことです。

### ～試行マッチングにおける実現事例～

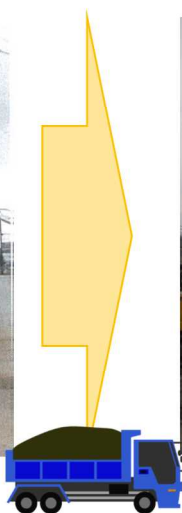
#### 《搬出側（民間）》

民間建築工事（学校新築工事）からの建設発生土を搬出



#### 《搬入側（公共）》

公共道路工事路体用盛土として建設発生土を利用



#### ★搬出工事側のメリット

- 建設発生土の処分費用が削減できた
- 通常は実現が困難な公共工事との利用が実現した

約1,000m<sup>3</sup>利用  
利用時期：平成27年9月

#### ★搬入工事側のメリット

- 土砂の購入費が削減できた

# 官民有効利用マッチングシステムへの

## 登録をお願いします。

### 登録手順

①下記、『建設発生土の官民有効利用マッチングシステムホームページ』より、登録申請書をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、『参加資格の写し』と一緒に、次の申し込み先まで電子メールで送付してください。

recycle@jacic.or.jp

- ②事務局で、連絡先・記入事項について、確認をさせていただきます。(TEL、e-mail 等で確認)  
③確認させていただいた連絡先へ、『登録承認書』をメールさせていただきます。(概ね、②の1営業日後)  
④『登録完了通知(ユーザーID/PW)』『住所コード表』『民間工事土量情報提出表』などをメールで送付させていただきます。(概ね、③の2営業日後)

### 【建設発生土の官民有効利用マッチングシステムホームページ】

URL：<http://matching.recycle.jacic.or.jp>

※官民マッチングシステムホームページの活用においては、次の事項に留意してください。

#### 【官民マッチングシステムホームページの活用における留意点】

##### ○ホームページ動作確認済ブラウザ

- Internet Explorer 8、9、10、11
- FireFox 42.0
- google chrome
- Android 5.0、iOS8 《タブレットPC、スマートフォンでもデータ確認ができます》

##### ○ダウンロードファイル

- ファイル形式：ZIP 形式で圧縮  
→ファイルを開くには、別途解凍ソフトが必要です。
- ファイル名：XX\_●●地方\_搬入\_YYYYMMDD.zip  
→XX には、02 (東北地方)、03 (関東地方)、04 (北陸地方)、05 (中部地方)、06 (近畿地方)、07 (中国地方)、08 (四国地方)、09 (九州地方)、10 (沖縄地方) が入ります。  
※北海道地方は、別方式のマッチングを実施中です。  
→(YYYYMMDD は、公開データの作成年月日(西暦年)を示します。
- 解凍ファイル：Microsoft Excel 2007 以上 (xlsx 形式)

#### 【官民マッチングシステムにおける問合せ先】

一般財団法人日本建設情報総合センター  
建設副産物情報センター

〒107-8416

東京都港区赤坂7丁目10番20号  
アカサカセブンスアヴェニュービル2F  
TEL：(03) 3505-0416  
FAX：(03) 3505-0520

##### 【電話でのお問合せ受付時間】

AM9:30 ~ PM5:30 (土・日・祝を除く)  
E-mail : recycle@jacic.or.jp

一般財団法人先端建設技術センター

〒112-0012

東京都文京区大塚2丁目15番6号  
オーク音羽ビル4F  
TEL：(03) 3942-3991  
FAX：(03) 3942-0424